

各 位

会社名 株式会社ソフィアホールディングス
代表者名 代表取締役社長 木下 真行
(コード番号 6942)
問合せ先 財務部 IR マネージャー
北川 浩好
(TEL 03-6205-5330)

当社連結子会社の事業譲渡及び特別損失計上に関するお知らせ

当社完全子会社であるソフィア総合研究所株式会社は、平成 26 年 12 月 26 日開催の取締役会におきまして、同社完全子会社であるソフィアデジタル株式会社（以下、「ソフィアデジタル」といいます。）のデジタルプロダクツ事業の一部（以下、「本件事業」といいます。）について、譲渡する旨の決議し、それに伴い特別損失を計上する予定となりますので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 事業譲渡の理由

本件事業は、ソフィアデジタルが営むデジタルプロダクツ事業のうち、ネットデバイス（デジタル製品）であるワンセグチューナーレコーダーの販売等にかかる事業であり、ソフィアデジタルの設立以来、同社の中核事業の一つとして取り組んでまいりましたが、当社グループといたしまして、あらためて本件事業の位置づけ及び当社グループの軸であるシステム開発及び運営支援業務コンサルティング、データセンターの運用・保守等のネットビジネスに取り組む企業に対するソリューションサービスといった事業とのシナジーを検討した結果、当社の得意分野に経営資源を集中させることが、当社グループの企業体質の強化ならびにグループ事業の一層の活性化による企業価値のさらなる向上に繋がると判断し、本件事業については譲渡することを決定いたしました。

2. ソフィアデジタル株式会社の概要

(1) 名 称	ソフィアデジタル株式会社
(2) 所 在 地	東京都新宿区新宿六丁目 24-20
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 太田 幹彦
(4) 事 業 内 容	ソーラーパネルの販売等及びネットデバイス(デジタル製品)の企画、開発、製造、販売等
(5) 資 本 金 の 額	10 百万円

3. 事業譲渡の概要

(1) 事業の内容

ソフィアデジタルが営むデジタルプロダクツ事業のうち、ネットデバイス（デジタル製品）であるワン

セグチューナーレコーダーの販売等にかかる事業

(2) 本件事業の経営成績（平成 26 年 3 月期）

	本件事業実績 (a)	連結実績 (b)	比率 (a/b)
売 上 高	4,026 千円	3,286,170 千円	0.12%
売 上 総 利 益	160 千円	1,227,766 千円	0.01%
営 業 利 益	△5,260 千円	△101,292 千円	5.19%
経 常 利 益	△6,435 千円	△51,850 千円	12.41%

(3) 譲渡する資産、負債の項目及び金額

譲渡する資産は、本件事業に関する棚卸資産（譲渡資産帳簿価額は平成 26 年 12 月 24 日現在 65 百万円）であります。なお、譲渡対象となる負債はありません。

(4) 譲渡価額及び決済方法

譲渡価額：平成 26 年 12 月 24 日現在保有する商品について正常に作動するかどうか等の検査を行うことにより金額を確定することとなります。また、本件事業に関してユーザー等に対するサポート業務の引受代金として約 5 百万円を株式会社ザッピィに対し支払う予定であります。そのため、譲渡価額は現在精査中ではありますが約 10 百万円になる見込みであり、確定次第お知らせいたします。

決済方法：現金にて決済

(5) 譲渡先の概要

(1) 名 称	株式会社ザッピィ	
(2) 所 在 地	兵庫県神戸市北区藤原台中町一丁目 2 番 1 号	
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 福田 幸生	
(4) 事 業 内 容	日用雑貨品類の企画、製造及び販売、インターネットを利用した各種情報サービス業等	
(5) 資 本 金 の 額	8 百万円	
(6) 設 立 年 月 日	平成 19 年 1 月 17 日	
(7) 上場会社と当該会社との間の関係	資 本 関 係	該当事項はありません。
	人 的 関 係	該当事項はありません。
	取 引 関 係	該当事項はありません。
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません。

4. 日程

取 締 役 会 決 議	平成 26 年 12 月 26 日
事業譲渡契約締結予定日	平成 26 年 12 月 26 日
事 業 譲 渡 日	平成 26 年 12 月 26 日

5. 会計処理の概要

特筆すべき事項はありません。

6. 今後の見通し及び特別損失の計上予定について

本事業譲渡に伴い、商品について帳簿価額の切り下げを行う予定であり約 50 百万円の商品評価損を計上し、また、それ以外にかかる事業譲渡損として約 5 百万円を特別損失として計上する予定であります。

なお、3. (4) 記載の方法により譲渡価額が確定することとなりますので、特別損失の金額はその後確定するため、確定次第お知らせいたします。

(参考) 前期連結実績

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	連結当期純利益
前期連結実績 (平成 26 年 3 月期)	3,286 百万円	△101 百万円	△51 百万円	△56 百万円

なお、当社グループを取り巻く事業環境は短期的に大きく変動する傾向にあり、業績の見通しにつきましては適正かつ合理的な数値の算出が困難であるため、四半期ごとに決算実績及び事業の概況をタイムリーに開示することにつとめ、業績予想の開示は控えさせていただいております。

以 上